



田町保育園だより

2023年1月

津山市田町29

TEL 22-5553

年 主 題

「つながって～今、わたしを生きる～」

一年主題聖句

「あなたの出で立つのも帰るのも、主が見守って下さる ように。今も、そしてとこしえに」 (詩編 121 編8 節)

『ぼーっとしていると、叱られてしまいます』

間もなく、新年 2023 年を迎えます。新しい年も、新しい心で、子どもたち・保護者のみなさまと共に、一緒に保育園をやっていきたくと願っています。

年齢を重ねてくると、だんだんと、正月に新鮮さを感じなくなってきました。それは、正月の風物詩が消えていったからでも、加齢現象のひとつでもありません。単純に、何度も繰り返している内に、慣れっこになってしまったのです。

子どもたちにとって、正月は新鮮です。なぜなら、すべてが初めてだからです。「世間の雰囲気が、いつもとちがうな」とか、「おせちはあんまり好きじゃないけど、こんなのも悪くないな」とか、それぞれ新鮮に感じ取っています。ただ、毎年、繰り返している内に、だんだんと新鮮味がなくなってしまう。そこが、問題です。

毎年、繰り返しているながらも、いつも新鮮に受け止められる。これが、大切です。

だから、今年は、「今年もあっという間に、一年経ったね」とか、「この前、お正月だと思っていたのに、もう春だね」とか言うのをやめましょう。そんなことを口にしてしまうと、いずれ、「ぼーっと生きてんじゃねえよ」

<1月のテーマ>

いっしょに (0歳児)

- ・ 自分でやってみようとするが増え、色々なことを試してみる。

いっしょに (1・2歳児)

- ・ 友だちと関わりながら、ごっこ遊びを楽しむ。

つたえあう (3歳児)

- ・ 伝承遊びなどにも興味を広げ、その楽しさを友だちや保育者に伝える。

つたえあう (4・5歳児)

- ・ 伝え合う中で、一人ではできないことや思いつかないことに出会い、遊びや生活を広げる。

<お誕生児> お誕生日、おめでとうございます!

も も 1名

ば ら 2名

ゆ り 2名



と、あの女の子に叱られてしまいます。

新年は、いつもと同じことをしても、同じものを食べても、同じ会話をしても、すべてを新鮮に受け止めるチャレンジをしていきたいと思えます。そのコツは、よく知っている人でも、「初対面」のような気持ちで向かい合うことです。その人が、今、何を感じているか。その人が何を求めているか。何をしたら、その人が喜ぶか。それらを考えながら、今まで一度もしたことのないような関わり方をしている。一度も言ってみたことのないような言葉を口にしてみる。そうすると新鮮な反応があり、新鮮な出会いがあり、新鮮な感動があります。

2023 年は、そんな喜びや感動で、あっという間に過ぎ去る一年にしたいと願います。 (牧師・副園長)

1月の行事予定

1 2月28日(水) 保育終了 (延長保育なし)

<12月29日(木)～2023年1月3日(火) 休園>

2023年1月

4日(水) 保育開始 (おべんとうの日・延長保育なし)

6日(金) 避難訓練

9日(月・祝) 休園 (成人の日)

16日(月) 発育測定

20日(金) お誕生会

28日(土) 個人懇談 (おべんとうの日・延長保育なし)

※ 長いお休みをはさみますので、1月4日(水)は、「おべんとうの日」とさせていただきます。



<報 告>

☆ クリスマスの集い 12月17日(土)

去る 12 月 17 日(土)の「クリスマス集い」には、ゆりぐみ・ばらぐみの保護者のみなさまに、ご観覧いただきました。

子どもたちが演じる「クリスマス・ページェント」(キリスト聖誕劇)を通して、イエスさまの誕生の喜びを感じられるひとときでした。

当日は、きく・さくら・すみれ・ももぐみのみなさまに、ご家庭での保育にご協力いただきました。ありがとうございました。

<お 知 ら せ>

☆ 生活発表会 2月18日(土)

来たる 2 月 18 日(土)には、「生活発表会」の開催が予定されています。子どもたちの成長した姿を観ていただきたいと願っています。